大河ドラマを生かした観光振興基本計画の概要

資料3

1　開催概要

(1)開催の基本方針

・令和10年に放送される大河ドラマ「ジョン万」を、本県の観光振興に最大限に活かし、国際交流の礎を築いた功績と、最後まであきらめない精神を後世に引き継ぐため、博覧会を開催します。
・この博覧会を通じて、国際交流をはじめ、地産外商や移住などの人口減少対策の加速化を図ります。

＜博覧会開催の5つのポイント＞

① 大河ドラマ「ジョン万」放送の追い風をしっかりと受けて、オール高知で観光振興の取り組みを進め、令和10年に県外観光客入込数500万人を目指す。

② 県内各地でジョン万次郎ゆかりの観光素材の磨き上げを進め、それらの素材をどっぷり高知旅CPで取り組む体験プログラムや分散型ホテル等と連動させ、中山間地域への周遊や長期滞在を促進する。

③ 「日米草の根交流サミット」などの海外ネットワークを交流人口の拡大に活かすとともに、訴求力の高い体験プログラムの造成や情報発信の強化によりインバウンドの取組を加速化させる。

④ 観光客の誘客のみならず、博覧会の開催に合わせて、県産品の販売拡大やUIターンの促進も強化することで、人口減少の克服につなげる。

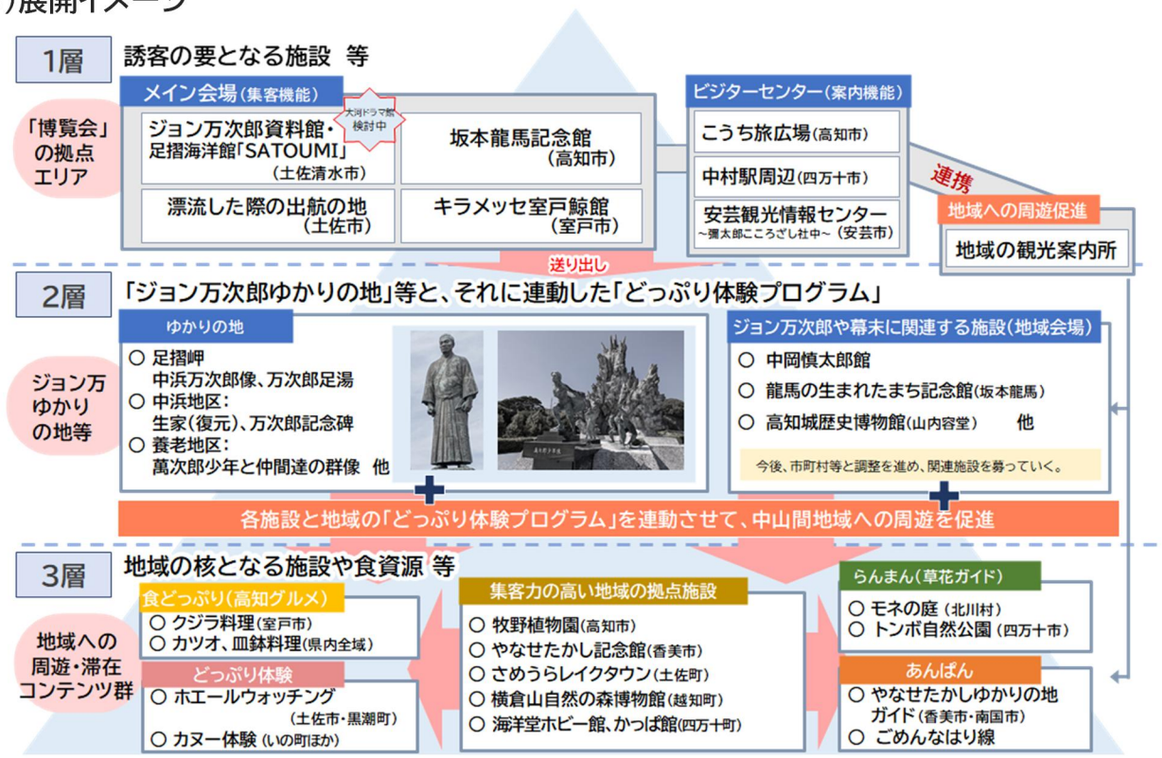
⑤ 博覧会を通じて築いた周遊促進や滞在延長の仕組みをレガシーとすることで、将来にわたって中山間地域への誘客につなげる。

※博覧会の期間中において、『どっぷり高知旅キャンペーン』は暫定延長とし、本県観光の更なる底上げを図る

(2)事業主体　大河ドラマを生かした博覧会推進協議会
(3)開催期間　令和9年12月4日(土)から令和11年1月27日(土)まで(予定)
(4)名　　称　どっぷり高知旅博～ジョン万のふるさとを巡る旅～

KOCHI TABIHAKU

(5)展開イメージ



＜博覧会の主な取り組み＞

2　受入環境整備

(1)イベントの開催や周遊促進策
博覧会の展開における盛り上がりの創出や、歴史観光施設で企画展の開催などを行い、県外観光客の集客を図り、県内各地への周遊促進や滞在期間の延長につなげます。
① プレ博覧会　② オープニングイベント　③ 特別イベント事業
④ 周遊促進事業　⑤ 二次交通対策事業

(2)地域の観光資源の磨き上げや観光客の満足度向上など
県内各地域の歴史観光資源を磨き上げるとともに、どっぷり高知旅キャンペーンの取り組みと連動させることで、新たな基盤づくりを進め、あわせて県民が主体となったおもてなし活動を推進します。
① 地域支援事業　② 渋滞対策事業

(3)観光案内機能の強化
県内の旬の観光情報を提供できるよう、市町村などと連携した取り組みを推進します。

3　誘致・広報など

(1)大河ドラマに連動したプロモーション
高知県や高知県観光コンベンション協会と連携を図り、ジョン万次郎ゆかりのスポットやどっぷり体験プログラムに加えて、高知ならではの歴史・食・自然などの魅力と連動させたプロモーションを全国に向けて展開します。
① マスメディアを活用した広報　② 特設Webサイト、SNSの活用　③ PRツールの活用
④ 高知県、高知県観光コンベンション協会との連携

(2)インバウンドの取り組み
アメリカをはじめ、台湾や韓国などの重点市場や客船利用者をターゲットとしたプロモーションの展開に加えて、インバウンドの誘客と受入環境の整備に取り組みます。

4　各分野との連携

(1)大河ドラマを契機とした取り組み
大河ドラマを契機に、海外ネットワークなどとの交流人口の拡大を図るとともに、県産品の販売拡大やUIターンの促進を強化します。
①国際交流の推進　②県産品の販売拡大の推進　③UIターンの促進

5　市町村・広域観光組織

(1)将来にわたって活用できる観光基盤づくり
(2)地域の歴史観光ガイドの養成
(3)周遊促進、観光客の満足度向上

[参考]市町村の取り組みに対する県からの支援
ジョン万次郎ゆかりの地や歴史文化施設の整備、歴史観光ガイドの養成、観光案内機能の強化などに取り組む市町村に対し、アドバイザーの派遣や財政的な支援を行います。
産業振興や地域の活性化に関する様々な取り組みに対し、産業振興推進地域本部を中心として、各種支援を行います。

6　県民参加

(1)県民参加によるおもてなしの実践
(2)学校などと連携した機運醸成
(3)県内事業者と協働した広報活動など